

うたごえ新聞

9 / 2
(1985年)
NO. 1073

THE SINGING
VOICE OF JAPAN

日本のうたごえ全国協議会機関紙
発行 東京都新宿区大久保 2-16-36
☎03 (209) 0638~9 うたごえ新聞社
振替口座 東京2-5631 昭和34年1月31日
第三種郵便物認可 毎週月曜日発行
1部100円(〒25円)・月380円(〒120円)

吉永小百合が生まれる時

吉永小百合が生まれる時

「夢千代日記」は爆発的な人気。吉永小百合さん演ずる夢千代は、原爆の悲劇と怒りを何人の心をも強くとらえていきます。

「夢千代と私」、「原爆」について「うたごえ」に期待すること。本紙に送られた吉永さんのメッセージは……。

「吉永さんは『夢千代日記』の中で夢千代役を演じられましたが、夢千代の運命や被爆について、今、感じておられることは？」

吉永 広島に原爆が投下されて四十年たった今、夢千代が死んでしまいました。とても辛い、悲しいことです。

「これまでも『愛と死の記録』など、原爆をテーマにした作品には他にも出演されていますが、原爆などについて考えるきっかけとなった出会いがありましたら、お聞かせ下さい。」

吉永 「愛と死の記録」で一ヶ月間、広島のリケを行なっていました。十九年前のことです。その時、原爆病院で撮影し、多くの被爆者の方たちの苦しみを知りました。

「戦争」ということについて自身の思いは？」

吉永 生まれて五ヶ月間だけの戦中派ですから思い出しがありません。

ただ、親から、くり返し聞かされた戦争中の話で、戦争に対する激しい嫌悪感を持つようになりました。

テレビの「夢千代日記」と比べて、映画の方は、すいぶん「原爆」ということが画面にも出てきますが、テレビから映画製作への変化、役づくりの上で特に、お考えになったことは？」

吉永 テレビも映画も、私

は同じように演じたいとは思いませんでした。自分自身が辛くても人に対して優しい夢千代でありたいと思いました。

自分には辛くとも、人に対して優しい人に

それに関わるエピソードなどがあれば、お聞かせ願いたいのですが。

吉永 「寒い朝」は大好きです。また、この歌によって励まされた、とおっしゃってくださる方が多いので、とても嬉しく思っています。

「吉永さんご自身も被爆の年、被爆の年にお生まれになったわけですね。それでいつも『戦後何年』というのには、自身の節目にもなっている、と語られていたのを記憶しています。」

吉永 新しい戦争が起らないければ、いつまでも私の年齢は、戦後何年、ということになります。そうあってほしいと願っています。

学生(大学)時代から女優さんとして

今週の記事より

- ◆ 原水禁世界大会 2(3面)、3(4面)「飢餓のアフリカ一人旅」(たかはし) 2(4面)、3(5面)「随想」(ジエム)
- ◆ フリカ一人旅 (たかはし) 2(4面)、3(5面)「書くために」(いづみ) 5(6面)、「ピートシー」(三木)
- ◆ ガー会見記 (矢沢)、交差点、街のスケッチ
- ◆ ツチ (6) 7(8面)、平和コンサート 2(寛) (第2次、第3次)
- ◆ 「続・魅力ある合唱づくり」(守屋) 8(9面)

活躍されてきたわけですが、当時、学業と女優としての仕事を両立されていたというところで、すいぶん話題になっていました。その当時、考えていたこととか苦勞されたことなどはいかがでしょう？」

吉永 映画界以外の世界も

知りたいと思っ学校へ行きました。学校の教室で睡魔と戦うのに、とても苦勞しました。

「今、世界中で核兵器反対の声が高まっています。こうした動きについて吉永さんのご意見もお聞かせ願えればと思っております。」

吉永 「人間が地球をまもること」は、今、一番大切なことだと思います。

一人ひとりがそのことに気がつき、その人なりの方法で努力してほしいと思います。

最後に、この新聞の読者や、うたごえ運動のなかに、一言、メッセージを。

吉永 みなさんのうたごえで訴えて下さい。再び戦争の悲劇が起らないようにと。



「自分は辛くとも、人に対して優しい夢千代でありたい」(吉永小百合)。吉永さん主演の『夢千代日記』が、大きな反響を呼んだ。その一端をうかがう気がする。

★ ★ ★
ドラマの展開の中で、原爆の悲劇、中国残留孤児の悲劇、それら歴史の誤った歯車の中で強い運命に耐え、生きていくことをする人びとの姿に、何人もが心で叫んだであろう。

★ ★ ★
「戦争はせつたいにいけない」と。
そして敗戦の年に生まれた吉永さんは語る。

★ ★ ★
「だから私は再び戦争が繰り返されない限りいつも『戦後何年』と自分の年を数える」

★ ★ ★
その戦後生まれの若者たちが世界各国から集って開かれた第十二回世界青年学生平和友好祭典。日本代表団はその間に「ヒロシマ・ナガサキからのアピール」(国際署名)を八万五千集めた。列をつつて応える人びと、私の友人にもさせました。何枚もの署名用紙を埋めてくれた人。

★ ★ ★
うたごえの「広島それは大きな悲劇」の演奏に深くうなだれる人。

★ ★ ★
全国の平和コンサートは本紙集約だけでも今年百十八を数えた。ひとつひとつが、平和への灯となっていくことだろう。



吉永

都道府県協議会、会長(議 洲南口)で開かれます。うたごえ協議会建設などの組織、事務局長会議が八月三 議題は前半期活動の交流、八 機建設など。なお、翌日九月十一日(土)、午後一時から 五年日本のうたごえ祭典の成 一日は八五年日本のうたごえ九時、国労会館(東京駅八重 功にむけて、機関紙誌大、 祭典第三回実行委員会です。

8月31日 都道府県協議会、会長・事務局長会議
9月1日 85年祭典第3回全国実行委員会